

# 長崎大学第3期中期目標・中期計画重点研究課題「次世代エネルギー 一関連技術に向けた革新的物質科学研究拠点」第3回講演会

## 第682回化学・物質工学セミナー

この度、長崎大学第3期中期目標・中期計画重点研究課題の第3回講演会を第682回化学・物質工学セミナーも兼ねて企画いたしました。

万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。

### 記

日時：平成29年10月23日（月） 10：30～11：30

場所：長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟2F 208講義室

講演：蒸発が誘発する流れを利用したコロイド規則配列膜の形成と機構解明

講師：京都大学大学院工学研究科化学工学専攻 講師 渡邊 哲 博士

### 概要

ホットコーヒーをしばらく置いておくと、カップの内壁にリング状のシミ、いわゆるコーヒーリングが形成される。これは、水の蒸発によって流れが誘起され、それによってコーヒーの粒子が液面に運ばれ、壁に堆積した結果である。これは日常的に見られる、身近な現象であるが、この原理を利用することで、液体中に分散したコロイド粒子を規則的に配列する技術へと展開できる。この技術は移流集積法と呼ばれ、これまで、粒子膜の形成手法として研究がなされている。本講演では、移流集積法を用いた種々のパターン状配列膜および均一膜の形成とその形成機構について紹介する。

世話人

工学研究科物質科学部門 瓜田 幸幾